

INTERNATIONAL



"To acknowledge the duty that accompanies every right"  
Affiliated with the International Association of Y's Men's Clubs

# THE OSAKA CENTENNIAL

C/O KITAMURA BUSINESS CONSULTANTS OFFICE  
503 Shinsaibashi Urbanlite  
1-5-12 Nishi-Shinsaibashi Chuo-ku  
OSAKA 542 JAPAN

JANUARY 1996, No. 7

The Service Club to the YMCA  
Chartered September 25, 1982

MOTTO (1995~1996)

- I P "Youth-Our Heritage-Our commitment" 「ユース-我らの財産-我らの誓い」  
A P "Y'sdom working with YMCA, Y'sdom working with Youth" 「ひとつとなつて青年とYMCAへ」  
R D 「共に生きる喜びを確信しよう」  
D G 「今、ワイスの原点を見つめよう」  
C P 「ひとりひとりを大切に!」 "Valuing each and every person"

○月間強調テーマ: 「IBC・YEEP・STEP」

2006 A HAPPY NEW YEAR



◆ = 1月の聖句 = ◆

あなたがたは、朽ちる種からではなく、  
朽ちない種から、すなわち、神の変わることのない生きた言葉によって新たに生まれたのです。

(ペトロの手紙 一 1章 23節)

《今日の聖句によせて》

この聖句の意味は私たちが新しく生まれるのは、神の変わることのない生ける言葉である、キリストによるのだと云うことである。

新しい年を迎えて、今年こそは神の言葉であるイエス・キリストによって新しく生まれるべく決意をしたいものである。

(聖句撰・解説: 田中穰二)

## ==== 1月第1例会 ====

日時： 1996年1月17日（水）6:30～8:30 p.m.  
場所： 大阪グランドホテル

司会： 池永栄子君

- |                                |       |
|--------------------------------|-------|
| 1. 開会点鐘                        | 柴田健会長 |
| 2. ワイズソング                      | 一 同   |
| 3. 聖句朗誦                        | 奥野哲也君 |
| 4. ゲスト紹介                       | 柴田健会長 |
| 5. 日々の糧及び黙祷                    | 一 同   |
| 6. 晩餐                          | 一 同   |
| 7. クラブ総会（次期役員選出）               | 一 同   |
| 8. 卓話「イスラエルを訪ねて」<br>—中東と日本の関係— |       |

（ビデオ：“Steps of Jesus Christ”）

鈴木謙介君

- |                        |       |
|------------------------|-------|
| 9. お誕生日祝い              | 一 同   |
| 10. ニコニコ献金             | ドライバー |
| 11. 役員会・委員会報告、YMCANewス |       |
| 12. 閉会点鐘               | 柴田健会長 |

### = 1月お誕生の方 =

Happy Birthday to following people ……

掛江君、中村君 1日、真嶋君 3日、  
福永君 9日、三浦君 16日、津田葉君 17日、  
佐藤君 28日

### ◎1月第1例会当番：（第1班）

中村君、福永君、真嶋君、掛江君、奥野君、  
池永君、堀君、川越君  
会場の受付・準備・後片付け等宜しくお願ひします。

### = 12月第1例会報告 =

〈なかのしまクラブ合同クリスマス家族例会〉

（12月20日（水）6:30p.m.）

長瀬由香子

いよいよ今年最後を飾るクリスマス例会です。  
場内は、いつものキリッ？とした雰囲気とは一寸違っています。バターやスパイスの香り漂う中、パーティー独特の興奮したざわめきが胸をワクワクさせます。

なかのしまクラブの面々、大勢のゲストの方も見え、それぞれに再会を喜び合う内、点鐘、ワイズソングと進み、黒田メンの聖句朗誦、祈祷に、クリスチヤンでなくとも敬虔な気持ちで聖夜を実感し、大変な年だったことも少し頭を過(は)ります。

さて第二部です。ずらっと並んだお料理に突進！あれも美味しい、これも美味しいと大忙です。お腹が



（即席とは思えない規範ハーモニー…）

一杯になった所で期待の混声四部合唱の始まりです。福永マエストロを中心に「諸人ぞりて」、「きよしこの夜」を。即席とは思えない見事なハーモニーが、ホテル中に響き、セントニアルのメンバーは優秀なワイズメンである以上に優秀な音楽的集団であることを認識します。

お待ちかねのプレゼント交換は、歌が止まった所で決まります。いくつになんでも嬉しい瞬間です。

お互いのプレゼントの披露が終わらぬうちに椅子がきれいに並べられ、名だたる秋月オークショニアによる新種？ファンド集めです。土佐堀クラブ坂本様のお孫さんをはじめ、鈴木メンのお孫さん、中村コメットさん達は、早くも名バイヤー振りを發揮！千里クラブの森田様に至っては、当クラブのためにと何点もお買い上げ下さり、その御心意気に感動を覚えます。熱の籠(こ)ったオークションが終わる頃には予定時間をはるかに過ぎ、bingoゲームは又の機会にお預けです。

まだまだ続く熱氣と暖かい中の閉会点鐘です。

勿論、今日のプログラムの大成功には、何人の大きな陰の力があったことを、皆は忘れていません。

多分に主観的な例会再現となりましたが、出席された方は楽しかったことを思い出して、出席出来なかつた方は、参加した気分になつただけましたでしょうか？

### = 1月第2例会 =

日時： 1996年1月24日（水）6:30～8:30p.m.

場所： 大阪グランドホテル

# 62nd Y's Men International Convention

Fredericton, New Brunswick, Canada

August 1 to 4, 1996

## CONVENTION PROGRAM HIGHLIGHTS

Thursday, Aug 1	Orientation for First Time Attendees Lunch Opening Ceremony Keynote Address: Hon. Margaret McCain Lieutenant Governor, Province of New Brunswick Dinner Speaker: IPIP Christian Friis Hospitality & Entertainment by Characters Inc. a world renowned youth song and dance group.
Friday, August 2	General Session Forums for Y's Men, Y's Menettes Business Meeting Lunch Forums Banquet Evening Program - Special Entertainment
Saturday, August 3	General Session Input from Youth Convocation Lunch Speaker: Dr. Rick McDaniel International Service Dir., Fredericton YM-YWCA Area Meetings Free Time - Golf, Shopping and Walking Tours Banquet with Address by International President International President's Ball with 22 piece band, Thomists 1998 International Convention Promotion
Sunday, August 4	Ecumenical Church Service Lunch Closing Ceremony

## REGISTER EARLY

Your Host Convention Committee urges you to register early because from all the registrations that we receive prior to May 1, 1996, we will place the names of these in a container and draw winners for valuable prizes.



(12月例会で行われた秋の懇親会には出席者)

## = 12月第2例会報告 =

(12月 20日 (水) 6:30p.m.)

1. 第62回国際大会(於 カナダのフレデリクトン(Fredricton, New Brunswick, Canada))の登録について:

登録窓口を「東急観光」にするので、登録申込書のコピーを上記窓口へ送付されたい旨日本区理事より連絡があった。

当クラブのコオディネーターは山田君にお願いする。現在出席予定者は、鈴木メン・メネット、山田、杉浦各メン。(別掲記事参照)

2. 大阪YMCA国際・社会奉仕センター活動支援案(前回保留事項)再検討について:

本件Yサ田中君が真嶋所長、笹江主事と再検討され、同センターより改訂案が提出された。合計金額200,000円(ASF・YMCA予算計上済)を提出する。(別掲記事参照)

3. 次期中西部BF・EF事業主査を当クラブより選出

## お年玉付年賀はがき・切手シート収集のお願い

国際奉仕活動や地域社会奉仕活動の資金づくりの一環として、今年もお年玉付年賀はがきの切手シート収集にご協力を願います。

- ・今年の年賀切手シートは4等賞です。
- ・シートは80円と50円切手各1枚で、一人当たり15シート。
- ・各メンバーの目標額は1,900円です。
- ・切手シートが集まらない場合は現金でも結構です。

1月17日(水)の第1例会に必ずご持参下さい。なお、2月はリーストコイン(1円玉貯金)の回収日になっていますので、ご準備願います。

(栗山)

出する件につき、第1・第2候補を決め、会長より当てる用意とする。

4. 1月第1例会プログラム: 別掲の通り決定。
5. 2月第1例会プログラム: 月間強調テーマのTOF・CSについて再検討する。
6. 3月第1例会(3/20)は祝日のため今回に限り、3月21日(木)開催とし、第2例会は従来通り3月第4水曜日の27日開催する。
7. 3月は、月間強調テーマの“ウェルネス”に因んで、大阪YMCAにて体力テストを例会前に行う予定。
8. “なかのしまクラブ”的例会は、1月よりセンティアルクラブのメンバーにも出席の依頼があった。
9. 当クラブ次期役員選考については、協議の上その案を作成した。これを1月第1例会に開催のクラブ総会に提案し、決定することとする。
10. その他

(質疑)

12月在籍者	12月出席者			12月出席率	12月BF
29名	メン	19名	11名	65.5%	12月分切手 1,500 gr.
広義会員	メネット	9名	0名	(未登録)	現金 500 円
0名	コメット	2名	0名	前月出席率	本年累計
合計	ビジター	6名	0名	修正 - %	切手 3,720 gr.
29名	ゲスト	7名	0名		現金 11,420 円
	合計	43名	11名		

## 焼セニアワイスメンクラブ 役員

会長: 柴田 健  
副会長: 黒田 敏之  
〃: 佐藤 勝雄  
書記: 栗山 佳三  
会計: 秋月 利英  
〃: 津田葉清政

◎ニコニコ献金: 30,500円  
(YMCAへのクリスマス献金)

柴田 健

「ハワイのブロザーハウス、ヌアヌクラブのブリテン  
にセンテニアルクラブの記事が掲載されております  
ので、ご紹介いたします。

(右欄をご覧ください)



### ワイス/YM最新事情

「カナダ・ケベック州とワイス運動」

谷川 寛

12月に海外から、いただいたクリスマス・カードの中に、例年通りカナダ・モントリオールからの便りがありました。

10月末に行われたカナダ・ケベック州の分離独立を問う州民投票のことについて言及していました。小差で独立反対派が勝利を収め、「統一カナダ」の面目が保たれました。私が住んでいた頃、お世話になったこの日系カナダ人夫婦は、当然独立には反対。今回の結果で安堵の胸をなで下ろしたようです。

ケベック分離派の仏語系カナダ人は失望していますが、この動きは今後も続くとみられ、英仏語を併用し多文化主義を標榜するカナダは揺れています。アメリカのメルティング・ポット政策に対比されるカナダのモザイク文化主義。この問題は私のいた頃からも何回となく繰り返されています。

カナダではYMCAとYWCAは、多くの場合同じ建物で活動をしています。YM-YWCAと表示してあるのをよく見かけます。地域コミュニティのため大変よい働きをしています。

カナダのワイス運動は、かつてはアメリカと匹敵するほど大きく上がった時代もありました。しかし、当時も英國系中心のオンタリオ州はワイス運動は盛んでしたが、仏語系のケベックはもう一つでした。ワイスやYMCAも勢いがありません。モントリオールにも二つのクラブがあり、NDGクラブには私も何回か顔をだしましたが、今は二つとも消えてしまったようです。カナダ全体のワイス人口も32クラブ、699名となり、エリアとしての力はありません。日本区よりも遙かに小さいことになります。今年はカナダ北東部のFredericton, New Brunswickで国際大会が開かれます。これを機会に少しでもカナダのワイス運動が挽回してくれると良いのですが・・・

\*\*\*

## Brother Club News

by Larry Hiranaka

Congratulations to the new president of the Osaka Centennial Y's Men's Club, Mr. TAKESHI SHIBATA, the newly elected president sends his best regards to the members of the Nuuanu Club. He would like to have an opportunity to visit the club and its members sometime in the future... PIP KENSUKE and MUFUJI SUZUKI from the Osaka Centennial Club writes to inform us that the situation in Kobe is getting better and that things seem brighter. But, for some of the people who suffered from the calamity and for even those who did not suffer, there seems to be some feelings of uneasiness and fear of which we in Hawaii will understand after going through Hurricane Iniki. But time will heal most of those feelings. Mr. Suzuki also wondered how the club members managed the challenge of selling, cooking and distributing so many chicken halves. He had many questions, so a letter that explained the logistics of selling, cooking, packaging and distributing the chickens was sent to him.

A letter of appreciation and thankfulness for the donation of over \$14,000 that was sent to the KOBE YMCA RELIEF FUND was sent to us by KAN and YUMI TANIKAWA. Kan and Yumi will be representing the Osaka YMCA at the Taipei YMCA's 50th Anniversary celebration in early October... Last summer MILTON HAKODA went to Singapore for the International Convention and HARUMI MORI gave him a bundle of cute book marks that the Osaka Centennial Club Y's Menettes had sent to the Nuuanu Club members. Well, we just received them from Milton at the tailgate party at the Aloha Stadium in September. We will be distributing them at the next club meeting. THE Y'S GUY MUST REMEMBER TO FINE MILTON!!! But kidding aside, Milton, thank you for being our liaison.

## 半年を振り返って

柴田 健

新年おめでとうございます。早いものでもう半年が過ぎました。会長就任の際、抱負を述べよとの御依頼が昨年あり、私は会長標語として「ひとりひとりを大切に！」をスローガンに3つの課題 ①阪神大震災による神戸YMC A復興への援助 ②女性クラブ設立に協力 ③クラブの活性化 の3つをテーマにいたしました。そして半年の時間が過ぎ、振り返ってみると、①の神戸YMC A復興への支援は8月に大阪YMC Aにクラブより50万円を震災義援金として援助させて頂き、又バザー等のボランティア活動も、メン・メネットの方々が積極的に行われ、それなりの成果をあげ得たものと思います。②の女性クラブの設立については、本島EMC事業主任の言葉にもある様、焦らず、じっくりと、ブドウ酒を熟成する様に香り高いクラブに育てるため、女性クラブ設立の会合には、アドバイザーとして出席しました。建物で言うなら基礎づくり設計の段階ですが、会の名称も「なかのしまウィメンズクラブ」、会長杉浦真喜子さん、他役員も決まり頑張っておられます、会員25名確保が今後の課題です。

③のクラブ活性化は、大阪YMC A国際・社会奉仕センターと連係をとりながら、ミャンマーからの留学生ミャン君、大阪工業大学3回生をゲスト会員として迎え、クラブ活性化の一助と広く間口を広げ、新会員の加入を呼びかけております。

### = B F 1 2月分報告 =

(12月分合計・本年度累計は第3面に掲載)

切手・現金提供者：(郵便, 50箇)

秋月、足立、栗山、黒田、杉浦、隅田、田中、  
谷川、津田葉、平田、藤原、森、山田、  
無記名 2名 以上 15名

○コメント： 本年最後の締めくくりに相応しく、  
1kg.を越える大量の切手、本当に  
有難うございました。

(BF 長瀬)

[お知らせ] (既報)

1996 中西部・阪和部 合同ワイズ新年祝会

日時： 1996年 1月14日 (日) 1:00~4:00p.m.

場所： 大阪YMC A会館 2階ホール

会費： 7,000円 (メン・メネット共)

出演： 琴城流大正琴のみなさん 他

ホストクラブ： 大阪西、大阪サザンスカイクラブ

## ~~~ メネットナガより ~~

国際ファミリークリスマス

山村 利子

PART 1 クリスマスマッセージではじまり、ハンドベルのやさしい音色のクリスマスソングを聞きながら、静かなひとときイエス様の誕誕を祝い、PART 2では、出席者全員が持ち寄ったお食事、サラダ、果物、赤飯、揚げ物、お菓子、その他いろいろ、屋台は“あしながおばさん”提供のおでん、また、韓国の豚汁、そして我がセンテニアルクラブ提供のおせんざいが好評でした。

PART 3 タネもしかけも……あるかしれない、マジックショウ

EDDY & MASA KOのハートフルなミニコンサートを聞きながら外国の方（ほとんどおられません）との交流のひとときをすごし、最後にセンテニアルクラブのスター秋月兄によるサンタクロースが登場し、ホール一杯に大きな輪を作り、みんなが持参したプレゼントをくるくる回しながら、キャンドルサービスで、“きよしこの夜”を歌い、イエス様の誕誕を祝いました。

今年はいろいろな事がありました、どうぞ来年はよい年でありますように祈りつつ帰路につきました。

「大阪YMC A国際・社会奉仕センターの活動への支援」について 同センターよりの依頼文

大阪YMC A、特に国際・社会奉仕センターの活動をご支援いただいているセントニアル・ワイズメンズ・クラブに対し、1995年度（1995年7月1日～1996年6月30日まで）下記のプログラムにご支援下さいますようお願い致します。

(1) マングレーYMC Aの識字教育および職業訓練事業に対する支援：

昨年度はミシンおよびアイロン購入のためにご支援(50,000円) いただいた。 50,000円

(2) 海外よりの留学生支援：

・ミャンマーよりの留学生ミャン・ジョー君支援のために 50,000円  
・国際奨学金支援のために 50,000円

(3) 国際・社会奉仕センターのボランティア活動、地域奉仕活動に対する支援：

・第2回チャリティラン支援のために 50,000円

合計金額： 200,000円

## 大阪YMCニュース

### (1) 国際ファミリー・クリスマスのご報告

12月15日(金)午後6時15分より大阪YMCA会館2階ホールで「国際ファミリー・クリスマス」を開催致しました。

今年から、国際・社会奉仕センターのみの主催ということで、例年のプログラムとは違った趣向のプログラムを目指すことになりました。

この結果、これまでの目的である

- (1)キリストの誕生日をお祝いする。
- (2)在阪の外国人および留学生、就学生との異文化交流をはかる、に加えて、
- (3)国際・社会奉仕センターに関わりのあるボランティア・グループや個人の紹介と相互の交流を進めること、

も目指しました。

お陰様で6つの団体の方々に実行委員会に参加していただき、企画の段階から当日の運営まで、すべてにわたってボランティア・グループと個人のお手話で開催することができましたこと心より感謝申し上げます。

特に大阪センテニアルワイズメンズクラブおよびなかのしまワイメンズクラブの皆様には、度々の実行委員会ご出席をはじめ、当日の運営や柴田会長のもと全員舞台に上がっての団体紹介、さらには、ぜんざいのご提供、そして最後には秋月さん扮するサンタクロースの出演まで何から何までお世話になりました。重ねて感謝申し上げます。

ところで、国際ファミリー・クリスマスが終わってホット一息ついたところですが、実行委員会のメンバーからはまた来年も是非やろうとの声が寄せられています。その節はまた両クラブの絶大なる力を貸しいただきたく、宜しくお願ひ致します。



(国際ファミリー・クリスマスで持ち前の腕を發揮した我々の面々)

### (2) 「韓国女性陶芸家 金斗先 韓国伝統陶芸展」のご報告

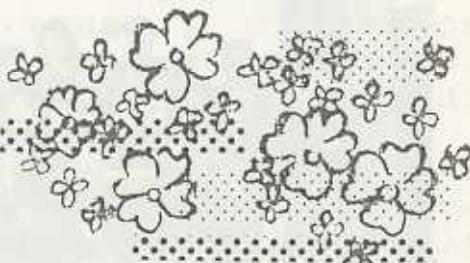
阪神・淡路大震災の被災者の方々に少しでも役に立てば、とのお申し出により、韓国の女性陶芸家の金斗先女士の陶芸展が12月14日(木)~20日(水)まで大阪YMCA会館1階ロビーにて開かれました。

青磁のカップ、水差し、花瓶、香呂、茶器などの作品も彼女の柄を象徴する温かさと柔らかさが繊細に表現されており、観賞に来られた方々に静かな感動と感動的な躍動を味わっていただいたと確信しております。

また、この展覧会は青磁の梱包から会場設営、撤収まで多くの手弁当のボランティアの方々の協力により実施、運営できました。この場をお借りして感謝申し上げます。

皆様のお陰をもちまして、展覧会には、多数の方が鑑賞に来られ、販売収益も50万円に上りました。収益金は西神戸YMCAを通じて被災地の人々の復興事業に活用させていただきます。

(報告: 大阪YMCA国際・社会奉仕センター  
　　(在江良樹))



(今年も湘君のサンタクロースがやってきた)

# THE OSAKA CENTENNIAL

● A HAPPY NEW YEAR ☆ HACOLI MAKAHIKI HOU ☆ 告賀新禧 ☆ あけましておめでとうございます

## ◆◆◆ グラブ・シング ◆◆◆

Once more we stand, new zeal our hearts imbuing;  
We raise our hand, Our service pledge renewing,  
None to deny our motto's claim,  
Y's Men in fact as well as name,  
Always our objects to pursue,  
We consecrate ourselves anew.

うたえば こころひとつに  
ともがき ひろがりゆきて  
とおきも ちかきもみな  
ささげて 立つやワイズメン  
さかえと はまれゆたか  
まことは 胸におふれん

## ◆◆◆ コニコ・メーテニード ◆◆◆

楽しい一時をすごすことができました。  
皆様がすてきなクリスマスを迎えてられます様に。  
・・・戸田亜理子  
楽しい一時を皆様と御一緒てきて、とてもうれしく  
幸せな一夜でした。・・・藤好基子・俊・隆  
楽しいクリスマスの集いに参加させていただき感謝  
しております。ありがとうございます。  
・・・松下広子  
○本日はありがとうございました  
良いクリスマスを！ ・・・山地和家子  
皆さん方と楽しく時を過ごせましたこと感謝！！  
・・・秋月利英  
○感謝！ ・・・川越利信  
○オーケションご協力ありがとうございました。  
・・・栗山佳三  
○多くのゲストを迎えて。 ・・・黒田敬之  
楽しいクリスマスをすごしました。・・・佐藤勝雄  
楽しいクリスマスの一晩でした。ゲストの皆様あり  
がとうございました。実行委員の皆々様御苦労さ  
までした。 ・・・柴田 健・暢子  
○公私共にいろいろあった一年でしたが、楽しいクリ  
スマスでしめくくれて感謝です。  
・・・杉浦真喜子  
盛大なパーティーに嬉しく思い、大阪グランドホ  
テルさんにお礼申上げたし。  
・・・鈴木謙介・美藤  
楽しいクリスマス会をありがとうございました。  
感謝申し上げます。 ・・・隅田恵子  
楽しいクリスマスに感謝。 ・・・田中櫻二

## ◆◆◆ 95/96年度日本区強調月間アピール ◆◆◆

### 1月 IBC・YEEP・STEP

R.S.D. 栗原 利男(輝ケン)

IBC: パートナーとの関係はスムーズですか？  
もし、途切れている場合には、是非「リニュー  
アル」してください。

YEEP: 希望者の受け入れ、送り出しに積極的に  
関わりを持ちましょう。

STEP: 短期青少年教育交流プログラムは、新し  
いプログラムです。詳細は日本区報をご参照く  
ださい。

たくさんのゲストが参加していただき、すばらしい  
例会になりました。感謝！！

・・・谷川 寛・有美子  
初めてオークションしました。いいのがやすくな  
りました。来年はなにか出したいです。

・・・中村 幸・舞・幸枝  
美しい大合唱と共に楽しいクリスマスのひととき有  
難うございました。 ・・・長瀬由香子  
来年は良き年であります様にと祈っております。

・・・平田由喜子  
クリスマス例会で出席者全員がキャロルを合唱でき  
ることは、なんと喜ばしく、恵まれたことでしょう、  
さすがセンティナル！ ・・・福永嘉彦  
楽しいクリスマス祝会を感謝！ ・・・福永滋子  
大変楽しいクリスマスでした。ご協力感謝致します。

・・・森原正巳  
新しい年が穏やかな年になりますように！  
メリークリスマス ・・・森 晴美

いろいろあったこの1年。  
ともあれ、メリーカリスマス！ ・・・三浦直之  
楽しいクリスマスを感謝します。 ・・・山田孝彦  
楽しい例会に感謝。 ・・・山村幸明

○秋月様 オーケションありがとうございました。  
・・・(無名氏)

## 個人消息

谷川 寛君 来る1月13日の北東部の新年合同例  
会にて、ゲストスピーカーとして話しをされます。  
タイトルは「世界のYMCAsの動き - ワイズと  
YMCAsのパートナーシップを考える」

〔編集後記〕 いろいろ問題の多い1年が終り、めで  
たく新年を迎えることができて本当に感謝で一杯！  
恒例の全員写真は、今回も栗山君の力作です。多謝！  
新鮮な希望に燃えて、今年もお互いよろしく。(YF)